

## <教育課題>

- ・ころざしをもって困難にめげずに立ち向かう気力の涵養
- ・自己肯定感の醸成
- ・自分の考えを相手に適切に伝える力の育成
- ・自分で考えて工夫する態度や能力の育成
- ・集団への適応と欠席率の改善

## 学校教育目標

ころざしをもち、たくましく生き抜く生徒の育成

## 目指す生徒像

- ころざしをもっている生徒
- 「ころざしを実現する力」を備えた生徒
- 元気に毎日登校してくる生徒

育成すべき資質・能力 「ころざしを実現する力」  
(かかわる力・みつめる力・やりぬく力・かなえる力)

## <地域・保護者の願い>

- ・学習の基礎基本の定着
- ・自分で考え、判断して行動する力の育成
- ・社会のルールやマナーを守る心の育成
- ・「大切な中学校時代を充実させたい、有意義なものにしたい、学校を志を立てる聖域としたい」  
※「青春の塔」主旨

## 学校経営目標

ころざしをもち、たくましく生き抜く教職員、チーム学校

- 「ころざしづくり」とESD\*を基盤とし、未来や社会につながる学びを推進する(ころざしカリキュラム)
- 小中9年間の学びの連続性を見通し、組織的に教育活動を推進する(学府一貫教育)
- 地域の教育力を生かし、地域とともに教育活動を推進する(コミュニティ・スクール)

\*ESD: 持続可能な社会の担い手を育てる教育

「ころざしづくりカリキュラム」による  
「ころざし」と「ころざしを実現する力」の育成

## 授業づくり

### ◎未来や社会につながる授業づくり

- 「ころざしを実現する力」を育む場面の設定
- 「ころざし」を育む主体的で対話的で深い学びの実現
- ESDの視点から教科の本質を押さえた教材研究

## ころざしづくり

### ◎未来や社会につながるころざしづくり

- 地域に根ざしたひと、もの、こととのかかわりの推進  
(地域学習、未来授業、職業講話、職場体験、防災学習等)

### ◎目標に向かって挑戦する自分づくり

- 進路指導
- 道徳指導
- 健やかな心と体づくり

## 仲間づくり

### ◎心の居場所づくり

- 生徒が安心できる、自己存在感や充実感を感じられる場所の提供
- ・学年・学級づくり、生徒会活動
- ・人間関係づくりプログラム、QU

### ◎絆づくり

- 生徒が主体的に取り組む活動を通し、自らが絆を感じ取り紡いでいく場と機会の設定
- ・鉄人遠足、体育大会、合唱コンクール
- ・授業での学び合い、協働学習

## ころざしを実現する力

かかわる力 (人間関係形成・社会形成能力)	みつめる力 (自己理解・自己管理能力)	やりぬく力 (課題対応能力)	かなえる力 (キャリアプランニング能力)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者の多様な考えを認める</li> <li>・相手の意見を丁寧に聴く</li> <li>・相手に自分の考えを適切に伝える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のよいところに気づく</li> <li>・自分に自信をもつ</li> <li>・自己の役割が分かる</li> <li>・自分で考え行動する</li> <li>・自分をコントロールする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を見つける</li> <li>・計画を立て、見通す</li> <li>・解決方法を工夫する</li> <li>・あきらめないで努力する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶこと、働くことの大切さが分かる</li> <li>・将来の生き方について見通しを立てる</li> </ul>

## PLAN

各種教育計画

## DO

教育実践

## ACTION

学校評価

## CHECK

### <目標指標>

- 進んで先生に聞いたり自分で調べたりすると答える生徒 70%
- 進んで挨拶をすると答える生徒 95%
- 学級が楽しいと答える生徒 95%
- 難しいと思うことにも失敗を恐れずに挑戦していると答える生徒 75%
- 出席率 95%以上

教育課程編成